



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年11月7日

東

上場会社名 株式会社コラントッテ

上場取引所

コード番号 7792

URL <https://colantotte.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小松 克巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 井阪 義昭 (TEL) 06-6258-7350

定時株主総会開催予定日 2025年12月23日 配当支払開始予定日 2025年12月24日

有価証券報告書提出予定日 2025年12月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の業績 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	6,917	16.4	1,810	20.6	1,827	22.2	1,328	29.7
2024年9月期	5,944	10.0	1,500	47.6	1,495	45.4	1,024	58.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	146.49	145.54	28.6	30.1	26.2
2024年9月期	113.51	112.28	27.8	29.0	25.2

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 ー百万円 2024年9月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	6,717	5,167	76.9	568.39
2024年9月期	5,432	4,110	75.7	453.69

(参考) 自己資本 2025年9月期 5,167百万円 2024年9月期 4,110百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	998	△303	△272	2,180
2024年9月期	883	△736	△180	1,757

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00	271	26.4	7.4
2025年9月期	—	0.00	—	42.00	42.00	381	28.7	8.2
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	44.00	44.00		30.8	

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	20.8	800	△15.4	800	△16.8	550	△26.1	60.49
通期	8,000	15.6	1,900	5.0	1,900	4.0	1,300	△2.1	142.98

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期	9,092,100 株	2024年9月期	9,059,700 株
② 期末自己株式数	2025年9月期	42 株	2024年9月期	42 株
③ 期中平均株式数	2025年9月期	9,066,947 株	2024年9月期	9,024,955 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足資料の入手方法について）

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復傾向となりました。一方で、物価高の影響や海外経済の減速など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社が営んでいる事業につきましては、当社の強みであるスポーツ市場において、健康への関心の高まりもあり堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、「本気の実現」という経営理念の下、社会的課題である「生活の質」＝QOL(Quality Of Life)の向上に貢献するための事業を展開し、社会的価値と同時に企業価値の向上に取り組んでおります。

当事業年度につきましては、新製品の市場投入やクリスマス、母の日、父の日などのギフト需要への施策を行うとともに、様々なキャンペーン施策とマーケティング活動の強化に取り組みました。また、当社契約選手によるイベントの開催やSNSへの発信等を行いました。さらに、主要取引先との関係強化と取引拡大等、営業活動の強化に取り組みました。このほか、2025年大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンに「磁力で健やかに暮らす」をテーマに出展参加し、プロジェクションマッピングによる展示を通じて磁力が織りなすミライの社会を紹介いたしました。

このような全社での経営強化策の下、ホールセール部門につきましては、インバウンド需要の増加やキャンペーン施策等により、売上高は3,983,936千円(前期比6.7%増)となりました。

イーコマース部門につきましては、SNS等を核としたマーケティング活動の強化による認知度の向上及びキャンペーン施策、クリスマスなどのギフト需要への施策等により好調に推移いたしました。以上の結果、売上高は2,179,239千円(前期比34.8%増)となりました。

リテール部門につきましては、キャンペーン施策やクリスマスなどのギフト需要への施策、インバウンド需要の増加等により、来店客数が増加し堅調に推移いたしました。また、2025年4月には「アミュプラザおおいた」(大分県大分市)、同年5月には「三井アウトレットパーク横浜ベイサイド」(神奈川県横浜市)に新規出店いたしました結果、売上高は754,734千円(前期比27.3%増)となりました。

以上の結果、当事業年度の売上高につきましては、6,917,910千円(前期比16.4%増)となりました。利益面につきましては、高付加価値商品が堅調に推移していることに加え、イーコマース部門及びリテール部門が好調に推移しており、営業利益は1,810,085千円(前期比20.6%増)、経常利益は1,827,535千円(前期比22.2%増)、また、今後の業績見通しを踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に示された分類の見直しを行い、繰延税金資産を追加計上したことにより、当期純利益は1,328,215千円(前期比29.7%増)となりました。

これにより、売上高、利益とも過去最高を更新し、利益に至っては、8期連続で過去最高益を更新いたしました。

なお、当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の流動資産は4,826,164千円となり、前事業年度末と比較して927,955千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が423,155千円、製品が219,833千円、売掛金が121,669千円、原材料及び貯蔵品が114,168千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は1,890,845千円となり、前事業年度末と比較して356,849千円増加いたしました。これは主に、新事務所建設等に係る建設仮勘定が258,668千円、繰延税金資産が67,928千円それぞれ増加したことによるものであります。

以上の結果、当事業年度末の資産合計は6,717,010千円となり、前事業年度末と比較して1,284,804千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末の流動負債は1,527,296千円となり、前事業年度末と比較して215,693千円増加いたしました。これは主に、未払金が135,079千円、買掛金が87,010千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は21,893千円となり、前事業年度末と比較して11,568千円増加いたしました。これは、資産除去債務が8,204千円、リース債務が3,364千円それぞれ増加したことによるものであります。

以上の結果、当事業年度末の負債合計は1,549,189千円となり、前事業年度末と比較して227,262千円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末の純資産合計は5,167,820千円となり、前事業年度末と比較して1,057,542千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が1,056,425千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、投資活動によるキャッシュ・フローが303,405千円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが272,180千円の支出となったものの、営業活動によるキャッシュ・フローが998,346千円の収入となったため、前事業年度末に比べ422,837千円増加し、当事業年度末には2,180,025千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は998,346千円(前事業年度は883,766千円の収入)となりました。これは主に、法人税等の支払額509,776千円、棚卸資産の増加額315,118千円があったものの、税引前当期純利益1,827,535千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は303,405千円(前事業年度は736,910千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出269,642千円、差入保証金の差入による支出18,399千円、無形固定資産の取得による支出17,902千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は272,180千円(前事業年度は180,145千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額271,578千円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国内景気は緩やかな改善基調が続くと見込まれるものの、物価の上昇に伴う消費の抑制や、地政学リスクの高まり、海外経済の減速懸念など、厳しい経営環境が続くことが予想されております。その一方で、賃上げによる所得環境の改善期待や、インバウンド需要の継続的な拡大、健康志向によるスポーツへの関心の高まりなど、市場環境の改善も見込まれております。このような状況のなか、当社といたしましてはマーケティング活動を一層強化し、ブランド認知度の向上やプロモーション活動に積極的に取り組んでまいります。

以上により、売上高は8,000百万円(前期比15.6%増)、営業利益は1,900百万円(前期比5.0%増)、経常利益は1,900百万円(前期比4.0%増)、当期純利益は1,300百万円(前期比2.1%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内同業他社の動向及び国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,756,870	2,180,025
受取手形	5,396	4,743
電子記録債権	175,302	243,940
売掛金	553,437	675,106
製品	655,910	875,744
仕掛品	318,950	300,067
原材料及び貯蔵品	333,479	447,647
前渡金	916	—
前払費用	32,975	39,899
その他	66,071	59,820
貸倒引当金	△1,101	△831
流動資産合計	3,898,209	4,826,164
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	304,261	310,592
構築物（純額）	0	0
車両運搬具（純額）	2,299	2,661
工具、器具及び備品（純額）	52,429	53,066
土地	726,105	730,955
リース資産（純額）	7,752	11,485
建設仮勘定	—	258,668
有形固定資産合計	1,092,849	1,367,430
無形固定資産		
商標権	7,783	—
ソフトウェア	25,678	29,715
その他	1,145	145
無形固定資産合計	34,606	29,860
投資その他の資産		
投資有価証券	100,341	99,331
出資金	11	11
破産更生債権等	—	731
長期前払費用	7,128	4,265
繰延税金資産	150,430	218,359
その他	148,628	171,587
貸倒引当金	—	△731
投資その他の資産合計	406,539	493,554
固定資産合計	1,533,996	1,890,845
資産合計	5,432,205	6,717,010

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	190,564	162,608
買掛金	187,803	274,813
リース債務	2,384	3,235
未払金	238,609	373,688
未払費用	24,382	28,813
未払法人税等	291,044	351,389
預り金	13,795	16,164
賞与引当金	72,494	85,895
製品保証引当金	7,154	10,177
株主優待引当金	28,105	46,874
クーポン引当金	3,496	6,507
その他	251,766	167,126
流動負債合計	1,311,602	1,527,296
固定負債		
リース債務	6,303	9,667
資産除去債務	4,021	12,225
固定負債合計	10,324	21,893
負債合計	1,321,926	1,549,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,378	489,269
資本剰余金		
資本準備金	478,378	479,269
資本剰余金合計	478,378	479,269
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	37,500	37,500
繰越利益剰余金	3,108,169	4,164,595
利益剰余金合計	3,145,669	4,202,095
自己株式	△29	△29
株主資本合計	4,112,396	5,170,603
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,117	△2,782
評価・換算差額等合計	△2,117	△2,782
純資産合計	4,110,278	5,167,820
負債純資産合計	5,432,205	6,717,010

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,944,680	6,917,910
売上原価		
製品期首棚卸高	623,036	655,910
当期製品製造原価	2,009,450	2,480,092
合計	2,632,486	3,136,002
製品期末棚卸高	655,910	875,744
製品売上原価	1,976,576	2,260,258
売上総利益	3,968,104	4,657,651
販売費及び一般管理費	2,467,210	2,847,565
営業利益	1,500,894	1,810,085
営業外収益		
受取利息	1,258	1,888
為替差益	—	4,075
受取手数料	896	167
受取和解金	—	10,000
その他	368	2,152
営業外収益合計	2,523	18,284
営業外費用		
為替差損	7,090	—
固定資産除却損	1,144	834
その他	14	—
営業外費用合計	8,248	834
経常利益	1,495,168	1,827,535
特別損失		
減損損失	12,720	—
特別損失合計	12,720	—
税引前当期純利益	1,482,447	1,827,535
法人税、住民税及び事業税	473,224	566,904
法人税等調整額	△15,207	△67,583
法人税等合計	458,016	499,320
当期純利益	1,024,431	1,328,215

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	1,522,169	76.2	1,875,299	76.2
II 労務費		93,358	4.7	101,725	4.1
III 経費		382,772	19.2	484,184	19.7
当期総製造費用		1,998,300	100.0	2,461,208	100.0
期首仕掛品棚卸高		330,100		318,950	
合計		2,328,401		2,780,159	
期末仕掛品棚卸高		318,950		300,067	
当期製品製造原価		2,009,450		2,480,092	

原価計算の方法

原価計算の方法は、組別総合原価計算を採用しております。

(注)※ 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
外注加工費(千円)	306,100	429,615
減価償却費(千円)	36,599	22,381

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
				別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	487,234	477,234	477,234	37,500	2,264,099	2,301,599	△29	3,266,037
当期変動額								
新株の発行（新株予 約権の行使）	1,144	1,144	1,144					2,288
剰余金の配当					△180,361	△180,361		△180,361
当期純利益					1,024,431	1,024,431		1,024,431
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	1,144	1,144	1,144	－	844,070	844,070	－	846,358
当期末残高	488,378	478,378	478,378	37,500	3,108,169	3,145,669	△29	4,112,396

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	－	－	3,266,037
当期変動額			
新株の発行（新株予 約権の行使）			2,288
剰余金の配当			△180,361
当期純利益			1,024,431
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	△2,117	△2,117	△2,117
当期変動額合計	△2,117	△2,117	844,240
当期末残高	△2,117	△2,117	4,110,278

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
				別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	488,378	478,378	478,378	37,500	3,108,169	3,145,669	△29	4,112,396
当期変動額								
新株の発行（新株予 約権の行使）	891	891	891					1,782
剰余金の配当					△271,789	△271,789		△271,789
当期純利益					1,328,215	1,328,215		1,328,215
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	891	891	891	－	1,056,425	1,056,425	－	1,058,207
当期末残高	489,269	479,269	479,269	37,500	4,164,595	4,202,095	△29	5,170,603

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△2,117	△2,117	4,110,278
当期変動額			
新株の発行（新株予 約権の行使）			1,782
剰余金の配当			△271,789
当期純利益			1,328,215
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	△664	△664	△664
当期変動額合計	△664	△664	1,057,542
当期末残高	△2,782	△2,782	5,167,820

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,482,447	1,827,535
減価償却費	83,659	71,572
減損損失	12,720	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△420	462
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,725	13,401
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△741	3,022
クーポン引当金の増減額(△は減少)	806	3,011
受取利息	△1,258	△1,888
為替差損益(△は益)	7,238	△4,090
有形固定資産除却損	1,144	834
売上債権の増減額(△は増加)	66,822	△189,655
棚卸資産の増減額(△は増加)	△44,321	△315,118
仕入債務の増減額(△は減少)	△289,256	63,375
株主優待引当金の増減額(△は減少)	12,788	18,769
受取和解金	—	△10,000
未払金の増減額(△は減少)	2,855	114,445
その他	△32,798	△94,712
小計	1,311,412	1,500,963
利息の受取額	944	1,889
法人税等の支払額	△428,591	△509,776
和解金の受取額	—	5,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	883,766	998,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△514,807	△269,642
無形固定資産の取得による支出	△11,695	△17,902
投資有価証券の取得による支出	△103,392	—
差入保証金の差入による支出	△4,606	△18,399
保険積立金の積立による支出	△101,879	△1,879
その他	△529	4,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△736,910	△303,405
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,288	1,782
配当金の支払額	△180,271	△271,578
リース債務の返済による支出	△2,162	△2,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,145	△272,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△178	76
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△33,468	422,837
現金及び現金同等物の期首残高	1,790,656	1,757,188
現金及び現金同等物の期末残高	1,757,188	2,180,025

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとしているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	453.69円	568.39円
1株当たり当期純利益	113.51円	146.49円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	112.28円	145.54円

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,024,431	1,328,215
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,024,431	1,328,215
普通株式の期中平均株式数(株)	9,024,955	9,066,947
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	99,200	59,035
(うち新株予約権(株))	(99,200)	(59,035)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。